

豊明市で

「ハクサイ」の出荷が始まります！

J Aあいち尾東（日進市/代表理事組合長：市川耕一）管内である豊明市でハクサイの市場出荷が始まります。同地区では古くからハクサイの栽培が盛んで、現在は6名の生産者が共同で市場出荷しています。

豊明園芸組合そ菜部 概要【会員数】6名

同組合は、1978年からハクサイを出荷しています。豊明市では古くからハクサイ栽培が盛んで、会員が栽培したハクサイは、主に岐阜市中央卸売市場に出荷しています。同組合のハクサイは評価が高く、その年のハクサイの値段の基準になると言われているほどです。栽培面積は約10ha、今年度の出荷量は約100tの見込み。

ハクサイ出荷会議&目揃え会を実施しました

市場出荷を開始する前に、生産者と岐阜中央青果株式会社の担当者と尾張農林水産事務所農業改良普及課の職員が参加して、ブランドを守るための出荷規格・出荷要領・選別基準の説明を行いました。今年のハクサイは肥大がよく、品質のいいものを出荷できる見込みです。



この地区では
ゆいふく
「結福」という品種を多く栽培しています。歯切れの良い食感で、甘みもあり、食味が良い品種です。



今年の市場出荷は12月22日（月）にスタートしました。

生産者の畑で取材いただけます！取材にお越しいただく際にはご一報ください。

取材日：収穫時期の12月下旬～3月頃まで

場所：生産者の畑（収穫・出荷作業の様子を取材いただけます）

〈問い合わせ先〉J Aあいち尾東 総務企画部 総合企画課（担当：高野・濱西）

TEL：0561-56-0080 FAX：0561-72-8151 携帯番号：070-2248-6686

E-mail：kikaku@jaab.or.jp

